

# 九州・山口県の火山活動 (令和8年5月1日～6月23日)

令和8年6月23日  
福岡管区気象台  
地域火山監視・警報センター

# 今回のポイント

- ・桜島で噴火活動が継続
- ・阿蘇山で噴火警戒レベルを2に引き上げ

## 桜島

噴火警戒レベル3（入山規制）

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2 kmの範囲で警戒（大きな噴石、火砕流）

## 阿蘇山

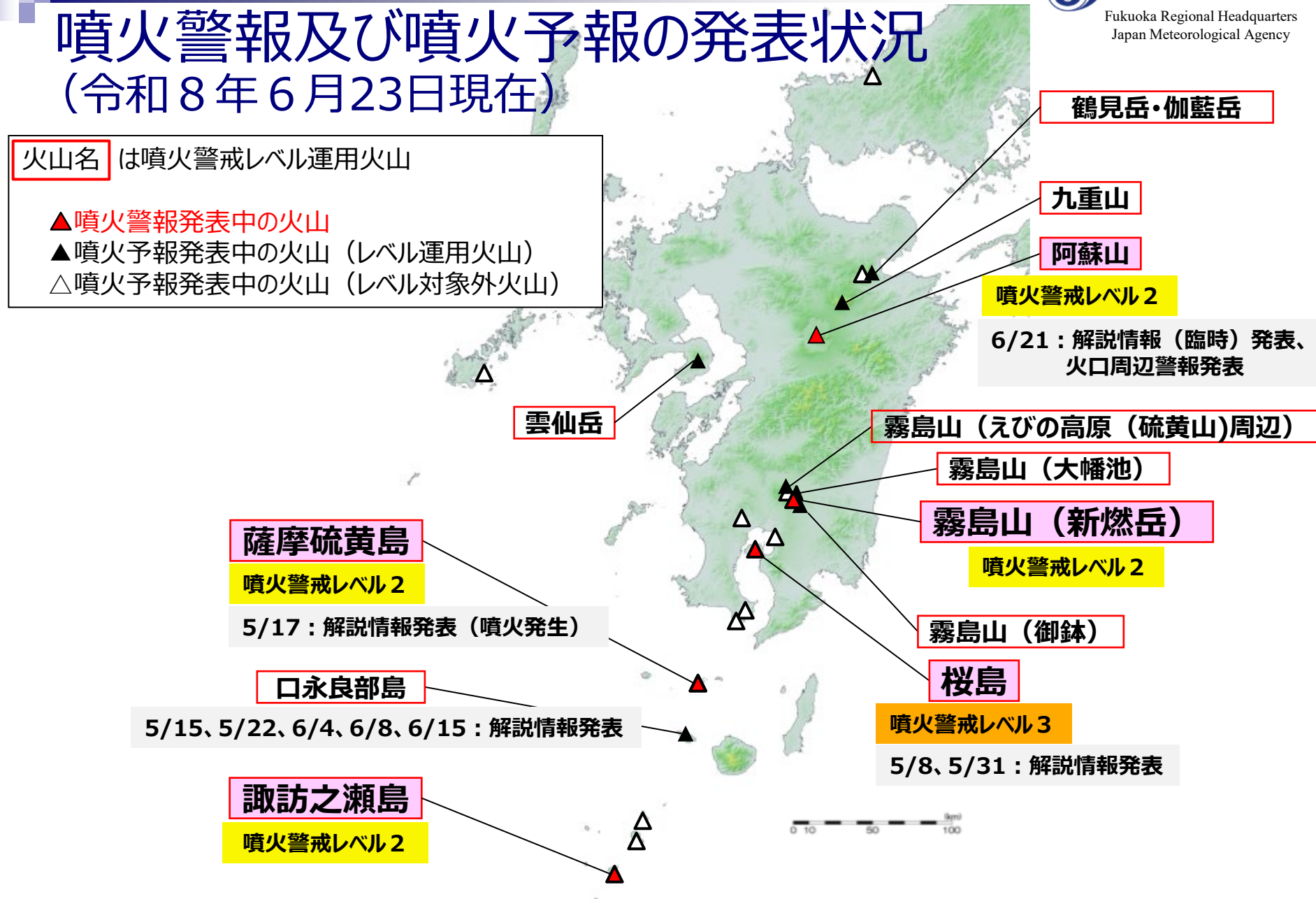
噴火警戒レベル2（火口周辺規制）

中岳第一火口から概ね1 kmの範囲で警戒（大きな噴石、火砕流）

# 噴火警報及び噴火予報の発表状況 (令和8年6月23日現在)

火山名 は噴火警戒レベル運用火山

- ▲ 噴火警報発表中の火山
- ▲ 噴火予報発表中の火山 (レベル運用火山)
- △ 噴火予報発表中の火山 (レベル対象外火山)



鶴見岳・伽藍岳

九重山

阿蘇山

噴火警戒レベル 2

6/21 : 解説情報 (臨時) 発表、  
火口周辺警報発表

雲仙岳

霧島山 (えびの高原 (硫黄山) 周辺)

霧島山 (大幡池)

霧島山 (新燃岳)

噴火警戒レベル 2

薩摩硫黄島

噴火警戒レベル 2

5/17 : 解説情報発表 (噴火発生)

霧島山 (御鉢)

桜島

噴火警戒レベル 3

5/15、5/22、6/4、6/8、6/15 : 解説情報発表

5/8、5/31 : 解説情報発表

口永良部島

諏訪之瀬島

噴火警戒レベル 2

# 桜島

噴火警戒レベル3 (入山規制)

## ■ 噴火の状況

- 5月8日16時15分の爆発では、噴煙が最高で火口縁上3,500mまで上がり、大きな噴石は5合目（火口から約1,000m）まで達した。爆発に伴い、火砕流が南東側へ約600m流下した。
- 6月7日の05時頃から開始した噴火は、7日の夜まで断続的に続き、噴煙は最高で火口縁上1,300mまで上がり西へ流れた。



5月8日の噴火の状況

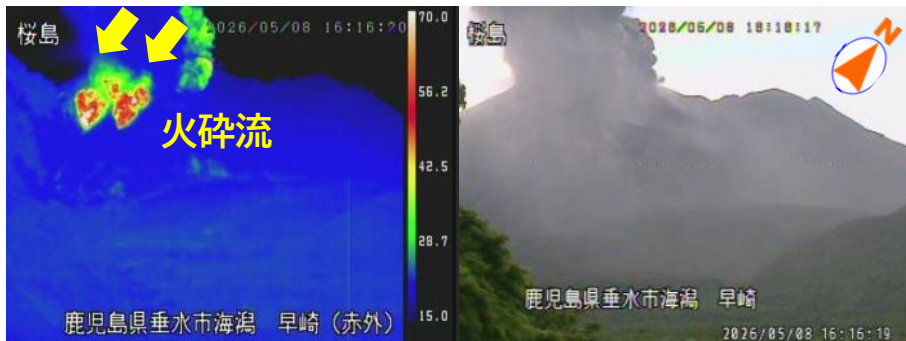


牛根監視カメラ

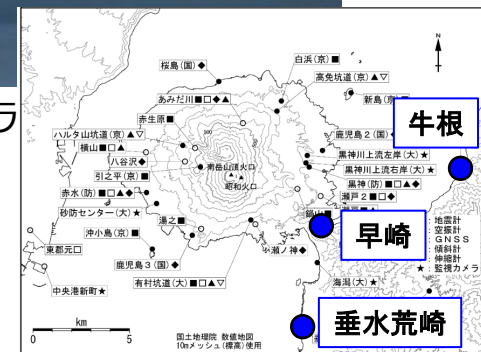
6月7日の噴火の状況



垂水荒崎監視カメラ



早崎監視カメラ (九州地方整備局大隅河川国道事務所)



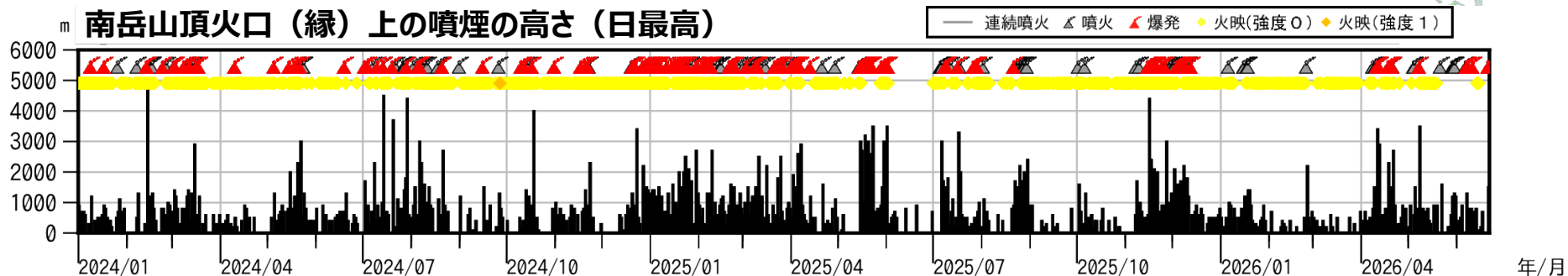
# 桜島

噴火警戒レベル3（入山規制）



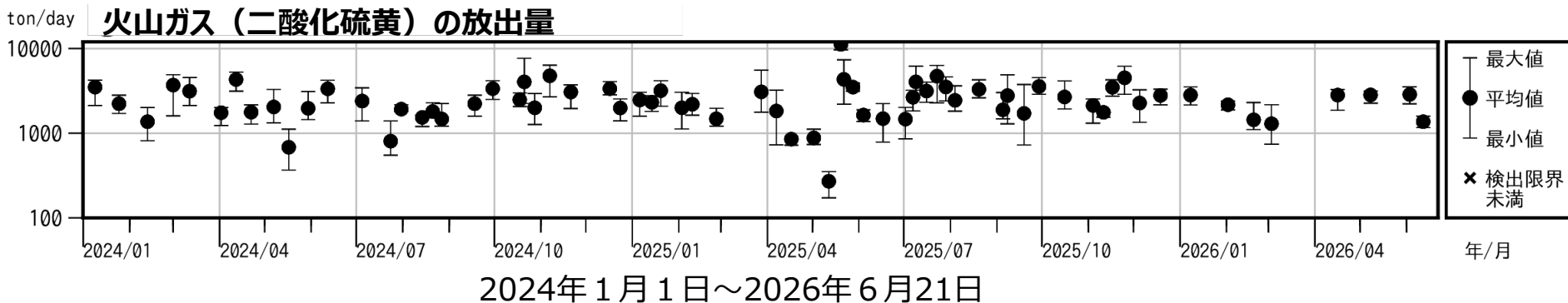
## ■ 噴火活動

南岳山頂火口では、5月は噴火が11回（うち爆発は1回）、6月は噴火が7回（うち爆発は5回）発生。



## ■ 火山ガス（二酸化硫黄）の放出量

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は5月以降も、引き続き概ね多い状態で推移。

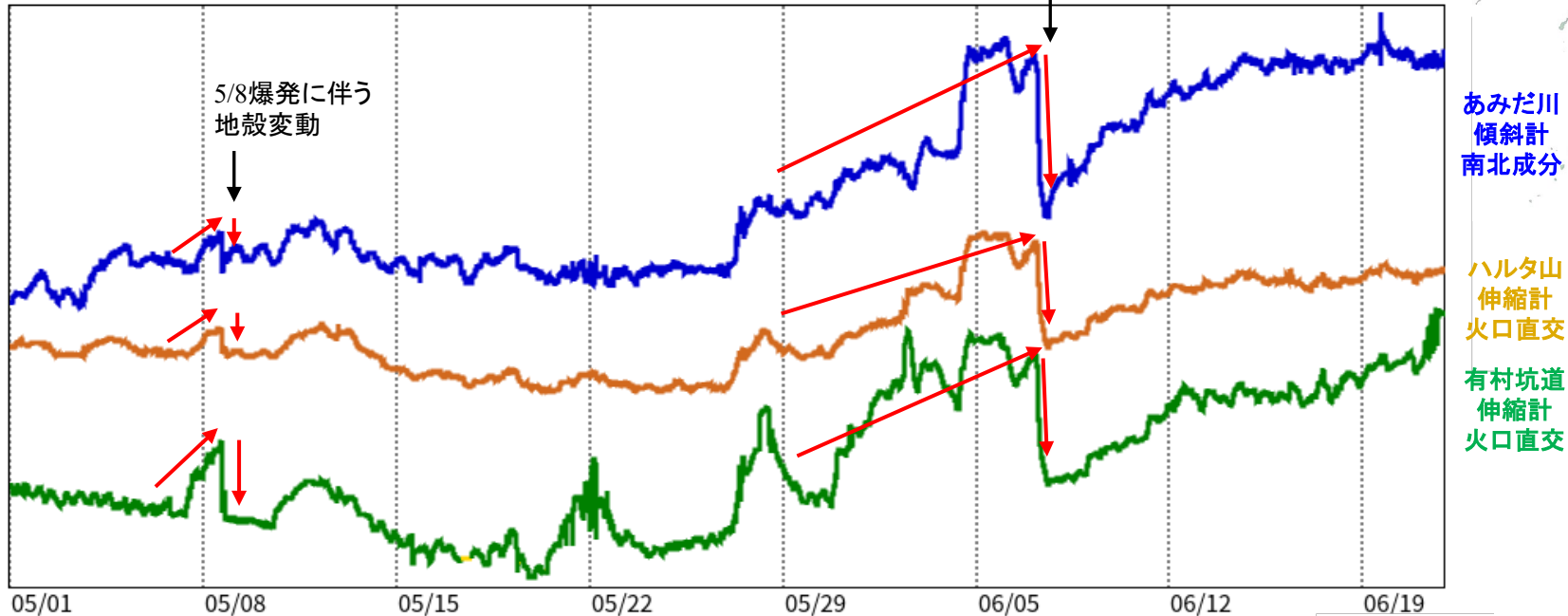


# 桜島

噴火警戒レベル3 (入山規制)

## ■傾斜計及び伸縮計による地殻変動の状況

一部の噴火（爆発）に伴い、噴火前の山体の膨張（隆起）及び噴火後の収縮（沈降）を観測。

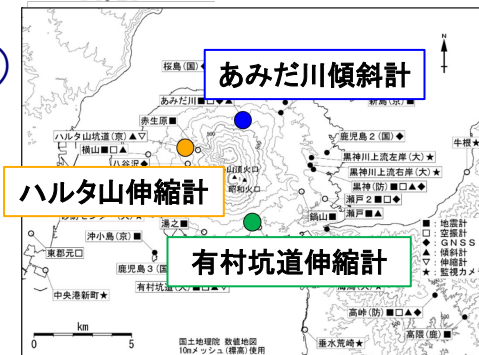


## 桜島 傾斜計及び伸縮計による地殻変動の状況(2026年5月1日～6月21日)

※あみだ川観測点は山頂火口域のほぼ北に位置していることから、傾斜計南北成分の南側が上がる傾斜変動を火口側が上がる変動とみなして表示。

※各観測点のデータには、潮汐補正を行っている。

※図の作成には、大隅河川国道事務所の有村観測坑道及び京都大学のハルタ山観測坑道の観測データを使用。



# 桜島 防災上の警戒事項等

## 噴火警戒レベル3（入山規制）

### 警戒事項

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2 kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する**大きな噴石**及び**火砕流**に警戒してください。



南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2 km

- ・風下側では**火山灰**だけでなく**小さな噴石**が遠方まで風に流されて降るため注意してください。
- ・爆発に伴う大きな**空振**によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。
- ・降灰状況により、降雨時に**土石流**が発生する可能性があるので留意してください。

# 阿蘇山

## 噴火警戒レベル2（火口周辺規制）

### ■ 6月21日 噴火警戒レベルを2に引き上げ

・09時頃から火山性微動の振幅が増大し、中岳西山腹観測点南北動成分の1分間平均振幅が $1.5\mu\text{m/s}$ 以上の状態が1時間以上継続

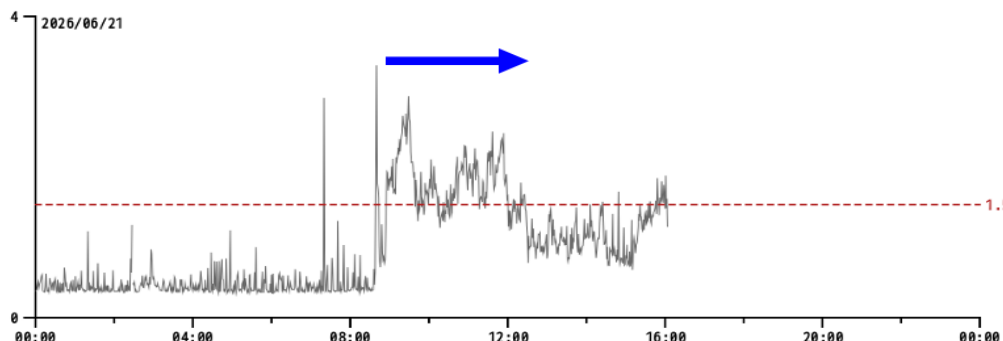
・現地調査で、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量が1日あたり1,700トンと増加し、やや多い状態

⇒16時00分 噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げ



阿蘇山

火山性微動の1分間平均振幅  
（中岳西山腹観測点南北動成分）  
2026年6月21日00時～16時頃



### 阿蘇山 噴火警戒レベル判定基準 （レベル2 抜粋）

- 【火口周辺に影響を及ぼす噴火の可能性】  
次のいずれかが観測された場合
- ①火山性微動の振幅の大きな状態（中岳西山腹観測点南北動成分で1分間平均振幅 $2.5\mu\text{m/s}$ 以上）が1時間以上継続
  - ②火口内の土砂噴出の活発化（高さ約30m以上）
  - ③規模の大きな火山性微動（現地で震度1相当以上）の発生
  - ④以下の現象が複数項目観測された場合
- 2
- [A] 火山性微動の振幅のやや大きな状態（中岳西山腹観測点南北動成分で1分間平均振幅 $1.5\mu\text{m/s}$ 以上）が1時間以上継続
  - [B] 火山ガス（二酸化硫黄）の1日あたりの放出量が概ね1,500トン以上
  - [C] 山体膨張を示す地殻変動（GNSS等で観測される比較的緩やかな地殻変動）
  - [D] 中岳火口（中岳第一火口以外）で地熱域の発現

左記の全項目のうち、④の項目[C][D]以外がいずれも認められない状態が概ね1ヶ月続いたときを基本とする。活動状況によってはレベル引下げの期間を短縮（最短3日程度から活動を踏まえた上で検討を開始<sup>\*</sup>）する。

※「判定基準の解説」内の4. 噴火警戒レベルの判定基準とその考え方を参照のこと

【火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生】

- ⑤ごく小～小噴火の発生（大きな噴石飛散、火砕流等が火口から概ね1km以内にとどまる程度、火口近傍に降灰する程度のごく小噴火も含む）

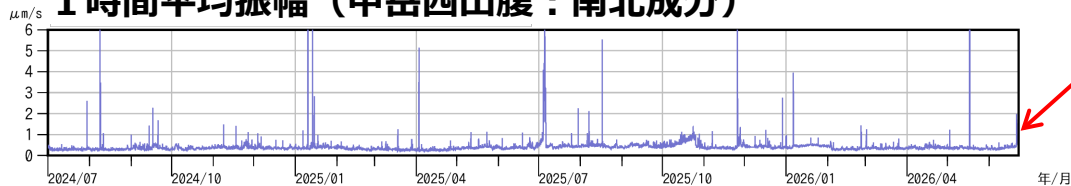
※レベル2は2025年7月25日以来

# 阿蘇山

## 噴火警戒レベル2 (火口周辺規制)

### ■ 活動の状況

#### 1 時間平均振幅 (中岳西山腹：南北成分)

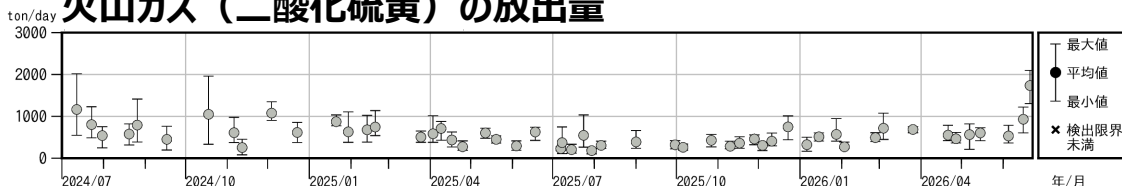


火山性微動の  
振幅の増大



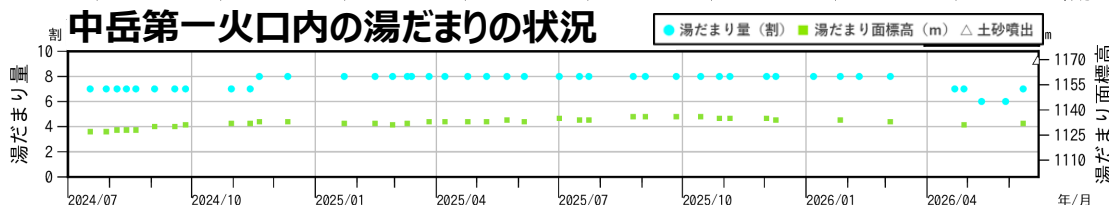
阿蘇山

#### 火山ガス (二酸化硫黄) の放出量



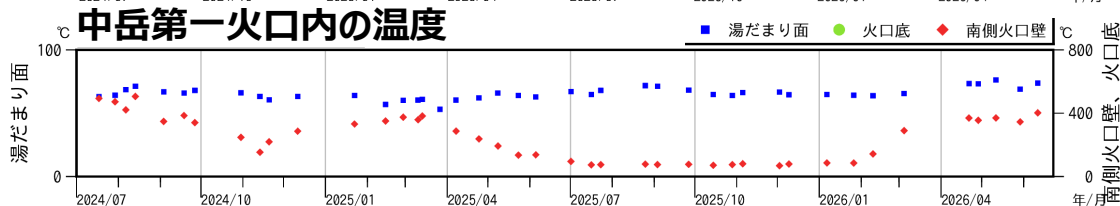
・火山ガス (二酸化硫黄) の放出量は、1日あたり1,700トンと前回 (6月16日：900トン) より増加

#### 中岳第一火口内の湯だまりの状況



・6月22日に土砂噴出

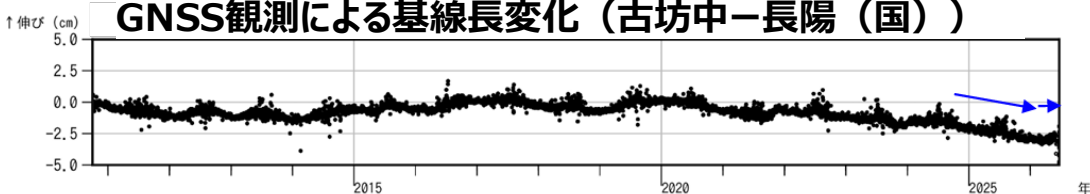
#### 中岳第一火口内の温度



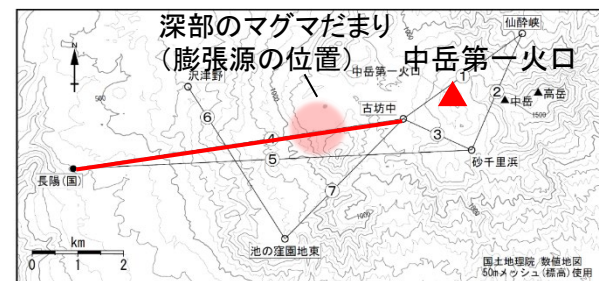
・GNSS連続観測では、深部にマグマだまりがあると考えられている草千里を挟む基線において、2024年10月頃からみられていた縮みの傾向は2026年3月頃から停滞。(青矢印)

2024年7月～2026年6月22日

#### GNSS観測による基線長変化 (古坊中-長陽 (国))



2010年10月～2026年6月21日



小さな白丸 (○) は気象庁、小さな黒丸 (●) は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。  
(国)：国土地理院

GNSS連続観測点と基線  
(左図の基線を赤線で示す)

# 阿蘇山

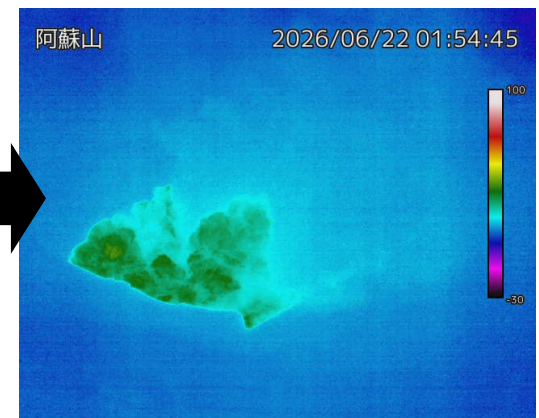
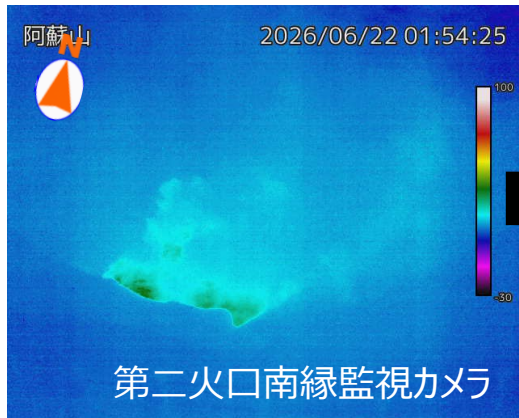
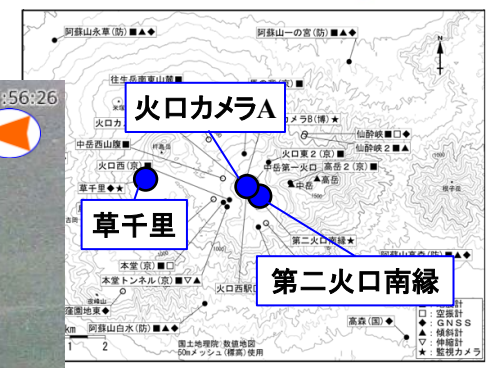
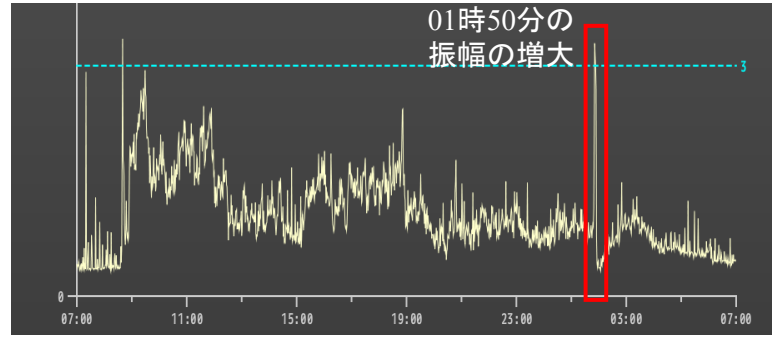
噴火警戒レベル2 (火口周辺規制)

## 6月22日 土砂噴出の状況

- ・01時50分に微動振幅が中岳西山腹南北動で $3\mu\text{m}/\text{s}$ 程度まで増大
- ・微動振幅の増大後、火口内での土砂噴出が発生
- ・土砂噴出に伴い、白色噴煙が火口縁上600mまで上昇



火山性微動の1分間平均振幅  
(中岳西山腹観測点南北動成分 6月21日07時  
~22日07時)



# 阿蘇山 防災上の警戒事項等

## 噴火警戒レベル2（火口周辺規制）

### 警戒事項

中岳第一火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する**大きな噴石及び火砕流**に警戒してください。



**レベル3（入山規制）：**  
火口から概ね2km以内立入禁止。  
規制範囲は居住地域付近（概ね4km）まで活動状況により変更。  
○の範囲内。  
・中岳・高岳等への登山道の立入禁止

**レベル2（火口周辺規制）：**  
火口から概ね1km以内立入禁止。  
○の範囲内。  
・阿蘇山公園道路は利用できません

**レベル1（活火山であることに留意）：**  
火口内等常時立入禁止。  
○の範囲内。

- ・風下側では、**火山灰**だけでなく**小さな噴石**が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスに注意してください。
- ・地元自治体等の指示に従って**危険な地域には立ち入らない**でください。

# 以下、参考資料

(薩摩硫黄島・口永良部島について、  
用語集、噴火警戒レベルの判定基準リンク集)

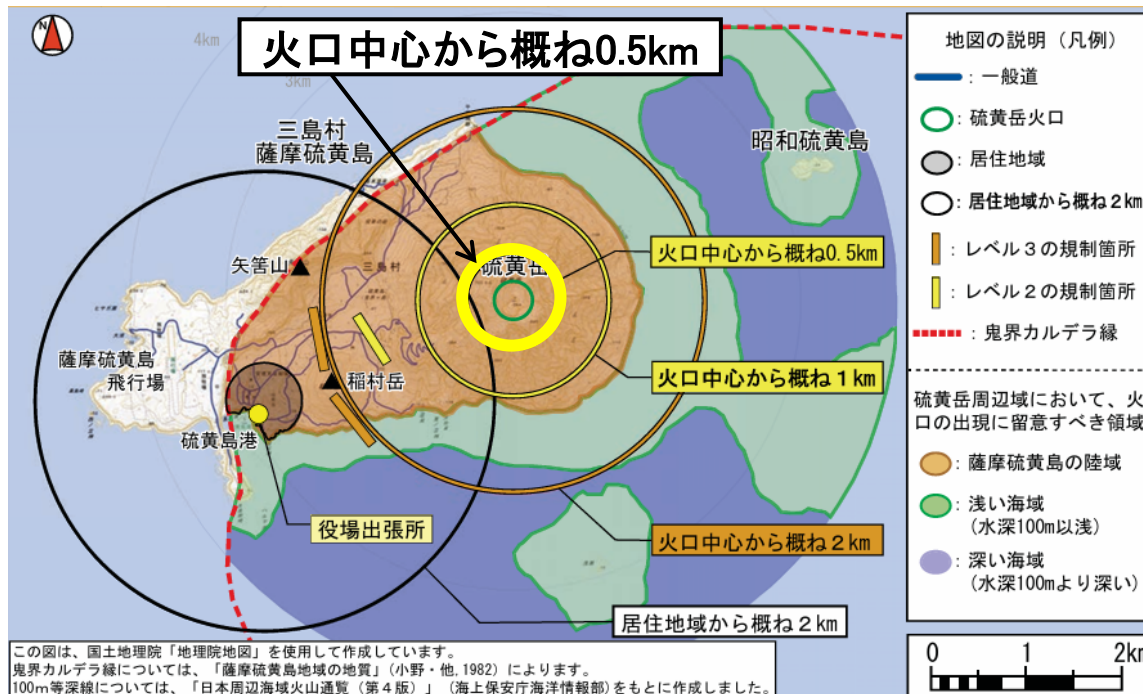
# 薩摩硫黄島 防災上の警戒事項等

## 噴火警戒レベル2（火口周辺規制）

### 警戒事項

硫黄岳火口中心から概ね0.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する**大きな噴石**に警戒してください。

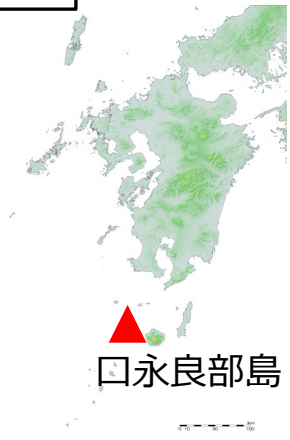
- ・風下側では、**火山灰**だけでなく**小さな噴石**が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスに注意してください。
- ・地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。



※硫黄岳火口で、5月17日に噴火が発生。(2025年12月29日以来)

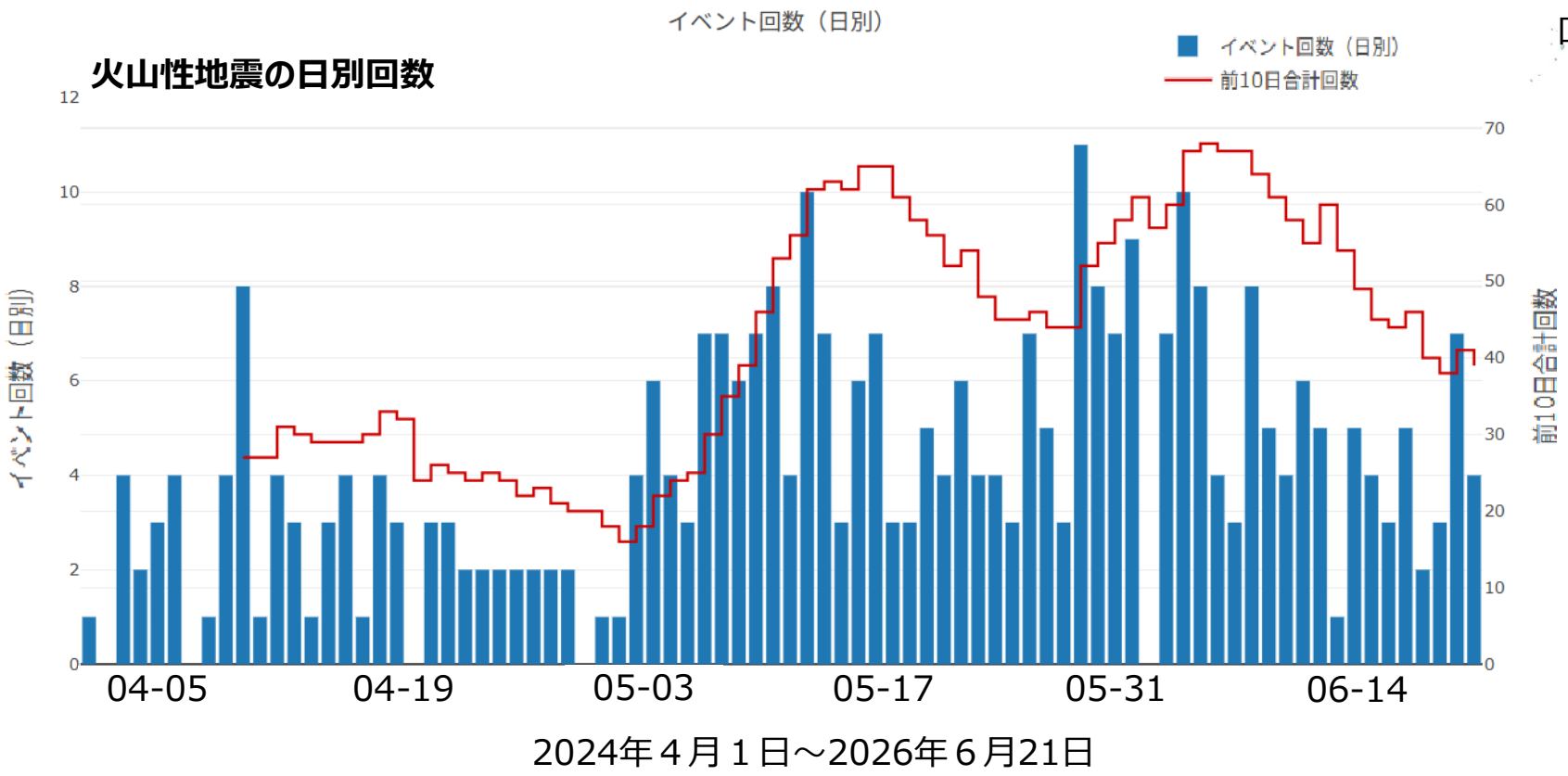
# 口永良部島

噴火警戒レベル1 (活火山であることに留意)



## ■ 火山性地震

- 5月3日から火山性地震がやや増加しており、10日間の合計回数が60回を超える日があった。
- 主に古岳付近の山体の浅いところを震源とする地震が増加。



噴火警戒レベル2の判定基準のひとつ：10日間（中期）の地震の回数が100回以上

# 口永良部島 防災上の警戒事項等

## 噴火警戒レベル1 (活火山であることに留意)

### 防災上の留意事項

- 活火山であることから、新岳及び古岳の火口内では、火山灰等が噴出する可能性があります。



- 新岳西側割れ目等の地熱域では、高温の噴気や火山ガス等に注意してください。
- 地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

## レベル1：状況に応じて火口内への立入規制等

# 用語集及び噴火警戒レベルの判定基準について

- **噴石** : 気象庁では、噴火によって火口から吹き飛ばされる防災上警戒・注意すべき大きさの岩石を噴石と呼んでいる。火山に関する情報では、防災上の観点から、「大きな噴石」および「小さな噴石」に区分して使用する。
  - ・**大きな噴石** : 概ね20～30cm以上の、風の影響をほとんど受けずに弾道を描いて飛散する噴石のこと。
  - ・**小さな噴石** : 直径数cm程度の、風の影響を受けて遠方まで流されて降る噴石のこと。
- **火砕流** : 噴火により放出された破片状の固体物質と火山ガス等が混合状態で、地表に沿って流れる現象のこと。火砕流の速度は時速百km以上、温度は数百℃に達することもあり、破壊力が大きく、重要な災害要因となりえる。
- **空振** : 噴火などによって周囲の空気が振動して衝撃波となって大気中に伝播する現象のこと。空振が通過する際に建物の窓や壁を揺らし、時には窓ガラスが破損することもある。火口から離れるに従って減速し音波となるが、瞬間的な低周波音であるため人間の耳で直接聞くことは難しい。
- **火山性地震** : 火山体またはその周辺で発生する地震のこと。マグマの動きや熱水の活動等に関連して発生するものや、噴火に伴うものもある。火山によっては火山活動が活発化すると多く発生する傾向がある。
- **火山性微動** : 火山体またはその周辺で発生する火山性地震よりも継続時間の長いもの。地下のマグマや火山ガス、熱水などの流体の移動や振動が原因と考えられるものや、微小な地震が続けて発生したことによると考えられるものがある。火山活動が活発化した時や火山が噴火した際に多く観測される。
- **火映** : 高温の溶岩や火山ガス等が火口内や火道上部にある場合に、火口上の雲や噴煙が明るく照らされる現象のこと。一般には夜間に観察される。
- **赤熱** : 高温の溶岩や噴気孔が赤く見える状態、あるいは現象のこと。
- **GNSS連続観測** : GNSS（全球測位衛星システム：Global Navigation Satellite Systems）の受信機を用いて連続的に地表の動き（地殻変動）を測定する観測。火山内部のマグマの動きを推定するために利用される。
- **爆発** : 噴火の一形式。桜島や霧島山など、「爆発」の用語が地元で定着している場合には、爆発地震の有無、空振の大きさ、大きな噴石の飛散距離などの条件を満たす噴火について、「爆発」を使用することがある。

✓ 気象庁が噴火警報等で用いる用語集はこちらからでも確認できます。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

✓ こちらで全国の噴火警戒レベルの判定基準とその解説が確認できます。

[https://www.data.jma.go.jp/vois/data/filing/level\\_kijunn/keikailevelkijunn.html](https://www.data.jma.go.jp/vois/data/filing/level_kijunn/keikailevelkijunn.html)